事 務 連 絡 平成 26 年 2 月 7 日

都 道 府 県 各 保健所設置市 特 別 区

衛生主管部 (局) 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

麻しん患者の増加について

日頃より感染症対策へのご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成 10 年法律第 114 号)第 12 条第1項の規定による麻しん患者の届出について、本年第1週から第4週までに、昨年 同時期の報告数(18 例)を大幅に上回る 46 例の届出数が見られました(2月3日時点)。

今般、特にフィリピンで麻しんが疑われる患者報告が増加しており、フィリピンでの感染が疑われる症例の届出が本年第1週から第4週までに国内で11例見られています。

貴職におかれては、麻しんの定期の予防接種対象者に対し、積極的な勧奨をお願いします。また、海外の麻しんの流行がみられる地域への渡航者に対する予防接種等の情報提供及び注意喚起、海外渡航歴、特にフィリピンへの渡航歴がある発熱者等に対して麻しんの発症を念頭においた注意深い対応をするよう貴管内の医療機関に対する周知の実施等、麻しんに対する一層の対策の実施をお願いします。

以上

(参考資料)

- 1. 2014年1月30日更新 東アジアと東南アジアにおける麻しんの流行状況について 厚生労働省検疫所 FORTH http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html
- 2. ウイルス分離・検出状況 2013~2014年(2014年2月3日現在報告数) 国立感染症研究所感染症疫学センター

 $\frac{\text{http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles/2084-infectious-diseases/disease-based/ma/measles/idsc/iasr-measles/4349-iasr-measles-140203.html}$

 感染症発生動向調査 2014 年第 4 週:通巻第 16 巻第 4 号 国立感染症研究所感染症疫学センター http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDWR2014/idwr2014-04.pdf